

## サービス自己評価 児童発達支援小竹教室

事業所回答

環境・体制設備

業務改善

適切な支援の提供

保育・介護機関との連携

## チェック項目

## 回答

利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか。

はい | 十分なスペースだと思う。

職員の配置数は適切であるか。

はい

生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化情報伝達等への配慮が適切になされている。

はい | 小集団に分かれて活動できるスペースや、クールダウンできるスペースがある。

生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、お子さまたちの活動に合わせた空間となっている。

はい | 明るく周りを見渡せる空間になっている。

業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。

はい | 毎月、ケース会議を行っている。

保護者様等向けの評価表により、保護者様等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者様などの意向等を把握し、業務改善につなげているか。

はい

事業所向け自己評価表及び保護者様向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。

はい | 保護者様に評価していただき、スタッフ回答と合わせて公開している。

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。

はい

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。

はい | 定期的に事務から案内がある。受けたい研修があれば申請し受講できている。

アセスメントを適切に行い、お子さまと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。

はい | 毎年聞き取りを行い、計画書を作成している。

お子さまの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。

はい

児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容からお子さまの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。

はい

児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。

はい | 担当者会議を行い、計画案や支援内容を共有している。

活動プログラムの立案をチームで行なっているか。

はい | 毎月の担当者が立案しスタッフに共有、話し合って決定している。

活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。

はい | 記録して固定しないようにしている。

お子さまの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか。

はい | お子さまの特性に合わせた活動計画を作成している。

支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。

はい | 前日に役割の確認をしている。

支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。

ほとんどの方がその日に話し合っているが、その日にできない場合は翌日に行なうようにしている。

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。

はい | 毎日あゆみ(個別支援記録)に記録して残している。

定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。

はい

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそのお子さまの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。

はい | 日々話し合っている内容について担当者会議で話し、結果をスタッフへ報告している。

母子保健や子ども・子育て支援等の関係者様や関係機関と連携した支援を行なっているか。

どちらでもない | 保健師さんや相談員さんとの連携は重要だと認識し、努めている。

保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。

はい | 定期的に、また必要に応じても担当者会議を行っている。

小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。

はい | 学校見学に同行し、情報共有をしている。入学時にはサポートブックの作成を行っている。

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

事業所回答

関係機関や保護者様の連携

保護者様への説明責任等

非常時の対応

## チェック項目

## 回答

他の児童発達センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。

どちらでもない | 他事業所への研修に参加し、意見交換している。

保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障がいのないお子さまと活動する機会があるか。

いいえ | 感染症対策のため出来ていない。

(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。

どちらでもない

日頃からお子さまの状況を保護者様と伝え合い、お子さまの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。

はい | 送迎時にお話し、または連絡帳に記入し、共有している。

保護者様の対応力の向上を図る観点から、保護者様に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行なっているか。

はい

運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか。

はい | 契約時に行っている。

児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ているか。

はい | 利用開始時から半年ごとに見直しを行い、作成したものには同意を頂いている。

保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。

はい

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者様同士の連携を支援しているか。

いいえ | 今後計画している。

お子さまや保護者様からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、お子さまや保護者様に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

はい

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をお子さまや保護者様に対して発信しているか。

はい | 毎月のおたよりを発行し、毎週ブログを更新している。行事等はHUGに書き込んでいる。

個人情報の取扱いに十分注意しているか。

はい | 彻底した意識づけを指導し、実施している。

障がいのあるお子さまや保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。

はい

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。

はい | 地域の方は招待できていないが、児童館や消防署に出向いて交流を行っている。

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者様に周知しているか。

どちらでもない

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。

はい | 年に5回の避難訓練を行っている。

事前に、予防接種やてんかん発作等のお子さまの状況を確認しているか。

はい | 契約時に確認している。パーソナルファイルに記入していただいている。

食物アレルギーのあるお子さまについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。

はい | アレルギーのお子さまには診断書を提出していたとき、医師の指示に基づいて対応している。

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。

はい | 毎月ファイリングして全スタッフへ共有している。

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。

はい | 每年全スタッフ、研修を受けている。

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、お子さまや保護者様に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。

はい | 契約時にご説明している。

# サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

保護者様回答

## チェック項目

環境・体制設備

お子さまの活動等のスペースが十分に確保されてるか。

職員の配置数や専門性は適切であるか。

生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化情報伝達等への対応が適切になされている。

生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になってる。また、お子さまたちの活動に合わせた空間となっている。

適切な支援の提供

お子さまと保護者様のニーズと課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。

活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。

保育園や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのないお子さまたちと活動する機会があるか。

児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容からお子さまの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が認定されているか。

児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。

保護者様への説明等

日頃からお子さまの状況を保護者様と伝え合い、お子さまの発達の状況や課題について共通理解ができているか。

定期的に保護者様に対しての面談や、育児に関する助言等行われているか。

父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者様同士の連携が支援されているか。

お子さまや保護者様からの相談や申入れについて、対応の体制を設備するとともに、お子さまや保護者様に周知・説明し、相談や申入れをした際に迅速かつ適応に対応されているか。

お子さまや保護者様との意志の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。

定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をお子さまや保護者様に対して発信しているか。

個人情報に十分注意しているか。

経営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。

児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。

保護者様に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。

対非常時の

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者様に周知・説明されているか。

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。

満足度

お子さまは通所を楽しみにしているか。

事業所の支援に満足しているか。

はい

どちらともいえない

いいえ

22

0

0

22

0

0

22

0

0

21

1

0

22

0

0

22

0

0

16

3

3

22

0

0

22

0

0

21

1

0

21

1

0

8

6

8

22

0

0

21

1

0

21

1

0

21

1

0

22

0

0

22

0

0

15

6

1

20

2

0

22

0

0

21

1

0

22

0

0

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

事業者回答

環境・体制整備

業務改善

適切な支援の提供

**利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか**

は い | 3部屋各々活動ができます。

**職員の配置数は適切であるか**

は い | 十分だと思います。

**生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切なされている。**

は い | カードを作成しておくとお子さまに分かりやすくしています。

**生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっている。**

は い | 整理整頓を心掛け、コロナ禍もあり衛生面は気をつけ定期的に換気しています。

**業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか**

は い | 毎月、又は必要に応じてケース会議を行い、改善できるようにしています。

**保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか**

は い | 保護者様の意向を把握し、意向に向けて改善につながるよう話し合いを行っています。

**事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか**

は い | まとめて公開しています。

**第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか**

は い

**職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか**

は い | いつでも研修ができるような体制ができています。

**アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか**

は い | アセスメント聞き取り後は、その内容を基に支援を考えています。

**子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか**

は い | 使用しています。

**児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか**

は い | アセスメント後の計画案を基に会議を行い、職員で再確認を行っています。

**児童発達支援計画に沿った支援が行われているか**

は い | 行っています。

**活動プログラムの立案をチームで行っているか**

は い | 月毎の担当が立案を行い、職員で共有しています。

**活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか**

は い | 每月会議で決め、固定化しないように工夫しています。

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

事業者回答

適切な支援の提供

関係機関や保護者との連携

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか

は い | お子さまの特性や状況に合わせ支援計画を作成しています。

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

は い | 確認しています。

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

は い | その日を振り返り気づいた点を共有し合い、改善策を話し合っています。

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

は い | 毎日記録を取っていて、改善があれば話し合いを行っています。

定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか

は い | 定期的なモニタリングを行い、計画書に反映しています。

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

は い | 管理者、言語聴覚士が参加しています。

母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか

は い | 定期的に連絡をして、毎日のモニタリングを提出しています。

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか

いいえ | 現在、医療的ケアが必要なお子さんはいらっしゃいません。

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか

いいえ | 現在、医療的ケアが必要なお子さんはいらっしゃいません。

保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

は い | 必要に応じて行っています。

小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

は い | 必要に応じて行っています。

他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

は い | 毎月モニタリングを渡しています。

保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

いいえ | コロナ禍で難しい状況が続いていましたが、少しづつ機会を作っていきたいと思っています。

(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか

いいえ | コロナ禍で難しい状況が続いていましたが、少しづつ機会を作っていきたいと思っています。

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

事業者回答

保護者との連携  
関係機関や

保護者等への説明責任等

非常時の対応

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

は い | 送迎の際に、保護者様に共有し、共通理解を持つことができていると思います。

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか

は い

運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

は い | 契約の際に行っています。

児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか

は い | 半年ごとに見直し、新たに作成しています。保護者様からは必ず同意を得ています。

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

は い | 悩みや相談を受けると話し合って対応しています。

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

いいえ | コロナ禍で難しい状況が続いていましたが、少しずつ機会を作りたいと思っています。

子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

は い | 相談・申し入れがあった場合は即会議を行い、対応に努めています。

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

は い | 毎月のアポロだよりも週に1回ブログで発信しています。

個人情報の取扱いに十分注意しているか

は い | 細心の注意を払っています。

障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

は い | 送迎の際や連絡帳にて伝達を行っています。

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

どちらでもない | コロナ禍の為、今は難しいと思っていますが、お散歩などでお声かけしたり挨拶しています。

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか

は い | 周知しています。

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

は い | 年5回避難訓練を行っています。

事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか

は い | 見学や契約時に聞き取りを行っています。

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

事業者回答

非常時の対応

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

は い | 医師の診断書を提出してもらっています。

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

は い | 共有しています。

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

は い | 外部研修を受けたり、内部研修を行ったりしています。

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか

は い | 外見学や契約時に自宅での様子を聞き取り、必要に応じて記録するようにしています。

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

保護者様回答

環境・体制整備

適切な支援の提供

保護者への説明等

**子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか**

は い 21名 | どちらともいえない 1名 | いいえ 0名

**職員の配置数や専門性は適切であるか**

は い 22名 | どちらともいえない 0名 | いいえ 0名

**生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている。**

は い 16名 | どちらともいえない 6名 | いいえ 0名

**生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっている。**

は い 22名 | どちらともいえない 0名 | いいえ 0名

**子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画を作成しているか**

は い 21名 | どちらともいえない 1名 | いいえ 0名

**児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか**

は い 20名 | どちらともいえない 2名 | いいえ 0名

**児童発達支援計画に沿った支援が行われているか**

は い 21名 | どちらともいえない 1名 | いいえ 0名

**活動プログラムが固定化しなよう工夫されているか**

は い 21名 | どちらともいえない 1名 | いいえ 0名

**保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか**

は い 8名 | どちらともいえない 9名 | いいえ 5名

**運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか**

は い 22名 | どちらともいえない 0名 | いいえ 0名

**児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか**

は い 21名 | どちらともいえない 1名 | いいえ 0名

**保護者に対して家族支援プログラム(ペアトレ・トレーニング等)が行われているか**

は い 12名 | どちらともいえない 7名 | いいえ 3名

**日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか**

は い 22名 | どちらともいえない 0名 | いいえ 0名

**定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか**

は い 22名 | どちらともいえない 0名 | いいえ 0名

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

保護者様回答

保護者への説明等

非常時の対応

満足度

父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか

は い 4名 | どちらともいえない 10名 | いいえ 8名

子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、  
子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか

は い 22名 | どちらともいえない 0名 | いいえ 0名

子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

は い 22名 | どちらともいえない 0名 | いいえ 0名

定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや  
保護者に対して発信しているか

は い 20名 | どちらともいえない 2名 | いいえ 0名

個人情報に十分注意しているか

は い 22名 | どちらともいえない 0名 | いいえ 0名

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

は い 20名 | どちらともいえない 2名 | いいえ 0名

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

は い 20名 | どちらともいえない 2名 | いいえ 0名

子どもは通所を楽しみにしているか

は い 21名 | どちらともいえない 1名 | いいえ 0名

事業所の支援に満足しているか

は い 22名 | どちらともいえない 0名 | いいえ 0名

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

事業者回答

環境・体制整備

業務改善

適切な支援の提供

**利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか**

は い | 3部屋各々活動ができます。

**職員の配置数は適切であるか**

は い | 十分だと思います。

**生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている。**

は い | カードを作成してお子様に分かりやすくしています。

**生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっている。**

は い | 整理整頓を心掛け、コロナ禍でもあり衛生面には気を付け定期的に換気をしています。

**業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか**

は い | 毎月、又は必要に応じてケース会議を行い、改善できるようにしています。

**保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか**

は い | 保護者様の意向を把握し、意向に向けて改善につなげるよう話し合いを行っています。

**事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか**

は い | まとめて公開しています。

**第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか**

は い

**職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか**

は い | いつでも研修ができるような体制ができています。

**アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか**

は い | アセスメント聞き取り後は、その内容を基に支援を考えています。

**子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか**

は い | 使用しています。

**児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか**

は い | アセスメント後の計画案を基に会議を行い、職員で再確認を行っています。

**児童発達支援計画に沿った支援が行われているか**

は い | 行っています。

**活動プログラムの立案をチームで行っているか**

は い | 月毎の担当が立案を行い、職員で共有しています。

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

事業者回答

適切な支援の提供

関係機関や保護者との連携

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

は い | 毎月会議で決め、固定化しないように工夫しています。

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか

は い | お子様の特性や状況に合わせ支援計画を作成しています。

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

は い | 確認しています。

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

は い | その日を振り返り気付いた点を話し、改善し共有しています。

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

は い | 毎日記録を取っていて、改善があれば話し合いを行っています。

定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか

は い | 定期的なモニタリングを行い、計画書に反映しています。

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

は い | 管理者、言語聴覚士が参加しています。

母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか

は い | 定期的に連絡をして、毎日のモニタリングを提出しています。

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか

どちらでもない | 現在、医療的ケアが必要なお子様がいらっしゃいません。

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか

どちらでもない | 現在、医療的ケアが必要なお子様がいらっしゃいません。

保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

は い | 必要に応じて行っています。

小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

は い | 必要に応じて行っています。

他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

は い | 毎月モニタリングを渡しています。

保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

いいえ | コロナ禍の為、今は難しいと思っています。

(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか

いいえ | コロナ禍の為、今は難しいと思っています。

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

事業者回答

保護者との連携  
関係機関や

保護者等への説明責任等

非常時の対応

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

は い | 送迎の際に話し合って理解してもらっています。

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか

は い

運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

は い | 契約の際に行っています。

児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか

は い | 定期的にアセスメントを取り、計画案に沿って会議を行い計画書を作成しています。保護者様からは必ず同意を得ています。

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

は い | 悩み相談を受けると話し合って対応しています。

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

いいえ | コロナ禍の為、今は難しいと思っています。

子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

は い | 迅速に行っています。

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

は い | 毎月のアポロだより、ブログやHUG内の行事予定で発信しています。

個人情報の取扱いに十分注意しているか

は い | 細心の注意を払っています。

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

は い | 送迎の際や連絡帳にて伝達を行っています。

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

は い | コロナ禍の為、今は難しいと思っています。

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか

は い | 周知しています。

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

は い | 年5回避難訓練を行っています。

事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか

は い | 見学や契約時に聞き取りを行っています。

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

は い | 医師の診断書を提出してもらっています。

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

は い | 共有しています。

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

は い | 外部研修を受けたり、内部研修を行ったりしています。

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか

は い | 外見学や契約時に自宅での様子を聞き取り必要に応じて記録するようにしています。現在はいらっしゃいません。

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

保護者様回答

環境・体制整備

適切な支援の提供

保護者への説明等

## 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

は い | 運動スペースと個別活動の場所が別々に確保されていて良いと思います。

## 職員の配置数や専門性は適切であるか

は い | 先生の人数が多くて安心です。日常の中でも言語聴覚士にみてもらえありがとうございます。

## 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている。

は い | イラストを使って自分の持ち物等を分かりやすく工夫されていて、参考になっています。

## 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっている。

は い | 子ども用トイレやテーブル等使いやすい物が用意されています。オシャレで子どもも職員の方も楽しそうだなと思います。

## 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画を作成しているか

は い | 申込みの際、家の様子や親の希望を詳しく聞いてもらいました。

## 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか

は い | 年齢や発達に合わせた内容で定期的に見直し、目標を設定して取り組んでもらっています。相談員さんと連携をとつてもらい定期的に話し、支援内容にはとても満足しています。

## 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか

は い | 生活面、運動面等色々な面での支援が行われています。

## 活動プログラムが固定化しなよう工夫されているか

は い | 季節に合った活動が多く取り入れられています。

## 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか

は い | 今はコロナ禍なので難しいと思いますが、交流はあって欲しいです。

## 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

は い | 契約時に説明を受けました。

## 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか

は い | 生活面や言語療育などの項目に分かれていてそれぞれの具体的な内容が設定されています。入所時や入所後も丁寧に説明を受けています。

## 保護者に対して家族支援プログラム(ペアトレ・トレーニング等)が行われているか

は い | コロナが落ち着いたら交流したいです。

## 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

は い | 送迎の際に日々の状況を伝え合っています。子どもの事をよく見てもらっていると日々感じています。

## 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

は い | 面談を希望すると丁寧な対応とアドバイスをもらっています。

## サービス自己評価

## 児童発達支援小竹教室

保護者様回答

保護者への説明等

非常時の対応

満足度

父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか

いいえ | コロナ禍なので難しいと思いますが、落ち着いたら交流する機会を作ってほしいです。

子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか

はい | 見学や面談を迅速に対応してもらっています。トイレトレーニングでは自宅の便座と似たような物を用意して対応してもらって助かっています。

子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

はい | 毎日の様子を写真と共にアップや、アポロだよりやブログなどもあって良いです。

定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

はい | 月1回のアポロだよりやブログで行事の様子を知る事ができています。仕事で教室の様子を見に行けないので助かっています。

個人情報に十分注意しているか

はい | 不安に思った点はありません。

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

はい | 契約の際に説明があり、書面を受け取っています。

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

はい | 定期的に避難訓練が行われていると、子どもから聞いています。

子どもは通所を楽しみにしているか

はい | 每日楽しみに通っています。

事業所の支援に満足しているか

はい | 特性を理解してもらい子どもをよく見もらっています。入所前に比べると子どもの成長が嬉しいです。誕生日やクリスマスや退所する家庭へのプレゼントが嬉しいです。